

東京の魅力発信プロジェクト 審査基準

(1) 一次審査（書類審査）

審査項目	評価の視点
企画提案内容	・東京ブランドのコンセプトを理解し、コンセプトに沿った提案となっているか。 ・アイコンのメッセージ「江戸から続く伝統と最先端の文化が共存している東京の魅力」を都民・訪都旅行者等に対して訴求した提案となっているか。 ・アイコンを効果的に活用しているか。 ・東京ブランド及びアイコンの普及・浸透に向けて、都民・訪都旅行者等への東京の魅力の発信につながる内容であるか。 ・地域単位での取組みや企画等の継続性・連動性を確保できるもの等、事業・活動としての波及効果や広がりが認められるものか。 ・事業規模について、同等又はそれ以上の類似イベント実績を有しているか。

(2) 二次審査（企画審査会）

審査項目	評価の視点
東京ブランドへの理解	・東京ブランドのコンセプトを理解し、コンセプトに沿った提案となっているか。 ・アイコンのメッセージ「江戸から続く伝統と最先端の文化が共存している東京の魅力」を都民・訪都旅行者等に対して訴求した提案となっているか。
実施内容	・アイコンを効果的に活用しているか。 ・東京ブランド及びアイコンの普及・浸透に向けて、都民・訪都旅行者等への東京の魅力の発信につながる内容であるか。
波及効果	・地域単位での取組みや企画等の継続性・連動性を確保できるもの等、事業・活動としての波及効果や広がりが認められるものか。 ・訴求ターゲットは2,500人以上が想定されているか。 ・当プロジェクトにおいて過去3年間に実施したイベント等と視点が異なる事業内容、訴求ターゲットとなっているか。
実現可能性	提案内容を実施するために必要な準備等に着手し、実現可能な見込みが示されているか。
全体	提案内容を円滑に遂行するためのスケジュールと体制が示されているか。
その他	特筆すべき点があるか。

先進的事業としての取組み

審査項目	評価の視点
実施内容	都及び財団として重視する視点に沿った内容であるか。また、選択されたテーマにおいて東京の観光の現状・課題を正しく理解し、具体的かつ説得力ある事業効果を示しているか。 【都及び財団として重視する視点】 ① <u>都市（東京）への愛着や誇りの醸成</u> 都民の東京に対する愛着や誇りを高めていくとともに、訪都旅行者を積極的に受け入れる気運を醸成する視点 ② <u>サステナビリティの推進</u> 自然環境に配慮するだけでなく、経済の活性化や自然環境等の保全など文化や社会経済への影響の配慮等、持続可能な観光を取り入れる視点（プラスチック使用量の削減や再利用可能な備品の活用、イベント等におけるフードロスの削減など環境への配慮を取り入れる視点など） ③ <u>社会変化等に対応した「新しい観光」</u> 常に変化する観光を巡る動向を踏まえ、旅行者の嗜好や意識、消費傾向等の変化を的確に捉えた観光の視点 ④ <u>デジタル技術の活用やDXの推進</u> VR／ARといったXR技術等の最新技術の活用により、都民や訪都旅行者の利便性や満足度をより一層向上させる視点
	事業実施にあたって、新規性が高く、これまでにない斬新な取組内容であるか。
	以上の視点を都民や訪都旅行者に分かりやすく、広く波及させているか。